

災害復旧工事の設計要領 目 次

第 I 編 一般事項

第 1 章 総 則	3
第 1 節 一般事項	3
1 - 1 査定設計書作成上の留意事項.....	3
1 - 2 東日本大震災被災 3 県の積算について.....	6
1 - 3 総合単価.....	9
1 - 4 災害復旧工法の工夫について.....	11
第 2 節 工事費の構成	13
2 - 1 工事費の構成.....	13
第 2 章 工事費の積算	15
第 1 節 直接工事費	15
1 - 1 材 料 費.....	15
1 - 2 労 務 費.....	15
1 - 3 直 接 経 費.....	15
第 2 節 間接工事費	23
2 - 1 総 則.....	23
2 - 2 共通仮設費.....	23
2 - 3 工 種 区 分.....	23
2 - 4 算 定 方 法.....	24
2 - 5 共通仮設費の率分.....	29
2 - 6 運 搬 費.....	33
2 - 7 準 備 費.....	46
2 - 8 事業損失防止施設費.....	47
2 - 9 安 全 費.....	47
2 - 10 役 務 費.....	48
2 - 11 技術管理費.....	49
2 - 12 営 繕 費.....	50
第 3 節 現場管理費	53
3 - 1 現場管理費の項目及び内容.....	53
3 - 2 現場管理費の算定.....	54
3 - 3 現場管理費率の補正.....	54
3 - 4 支給品の取扱い.....	57
3 - 5 現場管理費の積算.....	57
3 - 6 「処分費等」の取扱い.....	57

3-7	現場管理費の計算	58
第4節	現場発生品及び支給品運搬	61
4-1	適用範囲	61
4-2	施工パッケージ	61
第3章	一般管理費等及び消費税相当額	65
第1節	一般管理費等	65
1-1	一般管理費の項目及び内容	65
1-2	付加利益	66
1-3	一般管理費等の算定	66
1-4	一般管理費等率の補正	66
第2節	消費税等相当額	68
第4章	数値基準	69
第1節	数値基準	69
第5章	建設機械運転労務等	73
第1節	建設機械運転労務	73
1-1	適用職種	73
1-2	労務歩掛	73
第2節	原動機燃料消費量	74
2-1	適用範囲	74
2-2	燃料消費量	74
第3節	機械運転単価表	82
第4節	一般事項	91
4-1	建設機械運転労務	91
4-2	指定事項における運転労務数量	91
4-3	運転日当り運転時間(T)	91
4-4	運転手を計上する機械	91
4-5	労務単価	92
4-6	歩掛	92
4-7	運転手職種別の対象機械	93
第6章	時間的制約を受ける公共土木工事の積算	97
第1節	時間的制約を受ける公共土木工事の積算について	97
第7章	災害査定設計書記載例	101
第1節	積上げ積算による査定設計書記載例(河川災害)	101
第8章	災害復旧効率化支援システム・Photog-CAD	107

第Ⅱ編 共 通 工

第1章 土 工	111
第1節 土量変化率等	111
第2節 土工(施工パッケージ)	116
第3節 作業土工	149
3-1 床掘工	149
3-2 埋戻工	157
第4節 人力運搬工	163
第5節 人力土工(ベルトコンベヤ併用)	173
第6節 安定処理工	176
6-1 安定処理工	176
6-2 安定処理工(自走式土質改良工)	178
第7節 土砂運搬工(不整地運搬車による運搬)	182
第2章 共 通 工	185
第1節 法 面 工	185
1-1 法面整形工	185
1-2 芝付工	194
1-3 コンクリート法枠工	196
1-4 法面施肥工	205
1-5 現場吹付法枠工	206
1-6 吹付法面とりこわし工	209
1-7 プレキャストコンクリート板設置工	212
1-8 人工張芝工	216
第2節 基礎・裏込砕石工, 基礎・裏込栗石工	218
第3節 コンクリートブロック積(張)工	226
3-1 コンクリートブロック積(張)工	226
3-2 裏込栗石投入工(コンクリートブロック張)	247
第4節 石積(張)工	249
4-1 石積(張)工	250
4-2 平石張工	259
4-3 アンカー式空石積工(参考)	263
第5節 場所打擁壁工	268
5-1 場所打擁壁工(1)	268
5-2 場所打擁壁工(2)	286
第6節 プレキャスト擁壁工	289
第7節 補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁)	292
第8節 ジオテキスタイル工	300

第9節	排水構造物工	308
9-1	排水構造物工	308
第10節	軟弱地盤処理工	337
10-1	サンドマット工	337
10-2	粉体噴射攪拌工(DJM工法)	339
10-3	スラリー攪拌工	345
第11節	アンカー工(ロータリーパーカッション式)	351
第12節	構造物とりこわし工	363
第13節	コンクリート削孔工	368
第14節	ガス切断工	371
14-1	ガス切断工	371
14-2	鋼材現場ガス切断工	372
第15節	吸出し防止材設置工	374
第16節	目地・止水板設置工	376
第17節	旧橋撤去工	381
第18節	かご工	392
第19節	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工	399
第20節	現場取卸費	410
第21節	骨材再生工(自走式)	414
第22節	函渠工	418
22-1	函渠工(1)	418
22-2	函渠工(2)	425
第23節	殻運搬(施工パッケージ)	428
第24節	連続繊維補強土工(参考)	435
第3章	基礎工	441
第1節	鋼管・既製コンクリート杭打工(パイルハンマ工)	441
第2節	鋼管・既製コンクリート杭打工(中掘工)	448
第3節	場所打杭工(オールケーシング工・全回転式オールケーシング工)	455
第4節	場所打杭工(リバースサーキュレーション工)	462
第5節	場所打杭工(アースオーガ工, 硬質地盤用アースオーガ工)	469
第6節	場所打杭工(大口径ボーリングマシン工)	475
第7節	場所打杭工(ダウンザホールハンマ工)	485
第8節	既製コンクリート杭カットオフ工	496
第4章	コンクリート工	497
第1節	コンクリート工	497
第2節	型枠工	507

第5章 仮設工	511
第1節 鋼矢板(H形鋼)工(パイプロハンマ工).....	511
第2節 油圧圧入引抜工.....	535
第3節 矢板工(アースオーガ併用圧入工).....	550
第4節 矢板工(クレーン引抜工).....	554
第5節 矢板工(H形鋼).....	557
第6節 仮設材設置・撤去工.....	571
第7節 足場支保工.....	579
7-1 足場工.....	579
7-2 支保工.....	582
第8節 締切排水工.....	585
第9節 土のう工.....	590
9-1 土のう工.....	590
9-2 大型土のう工.....	591
第10節 仮橋・仮栈橋工.....	596
第11節 仮囲い設置・撤去工.....	609
11-1 仮囲い設置・撤去工.....	609
第12節 仮設防護柵工.....	611
12-1 切土及び発破防護柵工.....	611
12-2 掘削(発破)防護柵工.....	615
第13節 敷鉄板設置・撤去工.....	618
第14節 法面工(仮設用モルタル吹付工).....	620

第Ⅲ編 河 川

第1章 河川海岸	625
第1節 消波根固めブロック工.....	625
第2節 消波根固めブロック工(ブロック撤去工)(0.25 t 以上35.5 t 以下).....	643
第3節 捨石工.....	647
第4節 消波工.....	650
第2章 河川維持工	667
第1節 多自然型護岸工.....	667
1-1 巨石積(張)工.....	667
第2節 木杭打工.....	675
第3節 護岸基礎ブロック工.....	677
第4節 かごマット工.....	684
4-1 かごマット工(スロープ型).....	684
4-2 かごマット工(多段積型).....	686
第5節 ブロックマット工.....	690

第6節	野芝種子吹付工	694
第7節	袋詰玉石工	698
第8節	笠コンクリートブロック据付工	700
第9節	連節ブロックの水中吊落し工	703
第3章	砂 防 工	707
第1節	土 工	707
第2節	土工(バックホウ床掘山積 0.45m^3 (平積 0.35m^3))	719
第3節	コンクリート工	722
〔1〕	コンクリート工	722
〔2〕	コンクリート工(ケーブルクレーン打設)	728
第4節	仮 設 備 工	735
第5節	石材等採取工(割石, 雑割石, 野面石採取)	741
第6節	水替とい工	742
第4章	地すべり防止工	745
第1節	集水井工(ライナープレート土留工法)	745
第2節	地すべり防止工(集排水ボーリング工)	753
第3節	地すべり防止工(山腹水路工)	761
第4節	地すべり防止工(かご工)	774
第5節	集排水ボーリング孔洗浄工	778

第IV編 道 路

第1章	舗 装 工	783
第1節	路 盤 工	783
第2節	アスファルト舗装工	794
第3節	コンクリート舗装工	805
第4節	ローラ転圧コンクリート舗装工(RCCP工)	812
第2章	付 属 施 設	817
第1節	防護柵設置工	817
1-1	ガードケーブル設置工	817
第2節	落石防止網(繊維網)設置工	822
第3節	立入り防止柵工	823
第4節	落石防護柵設置工(人力施工)(参考)	826
第3章	道路維持修繕工	829
第1節	路面切削工	829
第2節	舗装版破碎工	835

第3節	舗装版切断工	840
第4章	共同溝工	843
第1節	電線共同溝工(C・C・BOX)	843

第V編 建設機械経費

第1章	機械経費	859
第1節	請負工事機械経費積算要領	859
第2節	建設機械損料表の見方について	865
第3節	建設機械等損料算定表	869

第VI編 参考資料

第1章	設計資料	949
第1節	基礎資料	949
1-1	流速計算表	949
1-2	丸太材積(立方メートル)	951
1-3	鋼材諸元	953
1-4	河川港基準面一覧表	956
第2節	設計資料	957
2-1	のり面保護工選定資料	957
2-2	ブロック積	961
2-3	擁壁設計資料	969
2-4	地すべりの安定解析と安全率	978
2-5	地すべり防止工法例	992
2-6	アンカー工の設計・施工	999
2-7	護岸用鋼矢板選定についての留意点(参考)	1002
2-8	鋼矢板護岸(査定参考)	1002
2-9	一般鉄筋コンクリート設計資料	1036
2-10	コンクリートの養生について	1039
2-11	仮締切堤設置基準(案)	1040
2-12	鋼矢板二重式工法仮締切設計指針(案)	1044
2-13	砂防堰堤設計資料	1060
2-14	橋梁計画に関する資料	1063
2-15	海岸の根固工, 消波工の設計	1067
第2章	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」改訂とそのポイント	1069
第1節	はじめに	1069
第2節	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」のポイント	1070

2-1	復旧工法検討の流れ	1070
2-2	基本方針のポイント	1071
第3節	おわりに	1083
第4節	環境に配慮した海岸の災害復旧	1084
第5節	改良復旧事業の取扱いと事業計画策定について	1087
	[参考資料] 激甚な災害後の大規模な河川整備における一層の河川環境の保全を目指して -「多自然型川づくり」アドバイザー制度の創設-	1101
第6節	改良復旧事業の事例	1104
第3章	災害復旧工法について	1115
第1節	河川護岸工法検討例	1115
第2節	復旧工法の事例	1117
第3節	多様な護岸工法の試み事例	1132
第4節	その他	1144
第4章	伝統的な復旧工法(参考)	1147
第1節	木杭打工	1147
1-1	人力杭打工	1147
1-2	木杭打工(大型プレーカ)	1149
1-3	木杭機械打(モンケン)	1151
第2節	じゃかご工	1152
2-1	竹じゃかご	1152
2-2	包柴工	1152
2-3	二和土	1153
2-4	三和土	1153
第3節	柵工	1154
3-1	詰杭工	1154
3-2	杭柵工	1155
3-3	杭打片枠工	1157
3-4	板柵工	1158
3-5	竹柵工	1159
3-6	丸太柵工	1160
3-7	連柴柵工	1161
3-8	粗朶柵工	1162
第4節	柳枝工, 玉石階段工等	1163
4-1	柳枝工, 玉石階段工	1163
4-2	投掛工	1167
4-3	栗石粗朶工	1168
4-4	植石コンクリート張工	1169

4-5	一本土台	1170
4-6	片梯子土台	1170
4-7	梯子土台	1171
4-8	止杭一本土台	1172
4-9	粗朶羽口工	1173
4-10	石羽口工	1173
第5節	沈床工	1174
5-1	粗朶単床工	1174
5-2	粗朶沈床工	1175
5-3	木工沈床工	1180
第6節	改良沈床工(鉄筋コンクリート製)	1186
第7節	大聖牛	1190
7-1	大聖牛	1190
7-2	中聖牛	1191
7-3	大川倉	1192
7-4	合掌枿	1193
7-5	牛枿	1194
7-6	菱牛	1195
7-7	沈枿	1196
7-8	続枿	1197
7-9	片法枿	1198
7-10	両法枿	1199
7-11	片枿	1200
第8節	木造橋	1201
第9節	かごマット工(多段式)	1204
9-1	かごマット(突込式)	1204
9-2	かごマット(並列式)	1205
	主要技術基準及び参考図書	1207

